



新名神高速道路 牧工用道路工事
現場代理人 佐野 稔さん

新名神高速道路事業では、現在4つの地区で工事用道路工事が進行中。その中で「牧工用道路工事」を担当する(株)桑原組の佐野稔さんに話を聞きました。

「工事の特色(概要)を教えてください。」

「新名神高速道路大津JCT(仮称)施工予定地を含む牧地区約1.2kmの工事用道路及び調整池の設置工事です。具体的には、JCTへの進入路である仮橋を建造する「場内東ルート」、そこに接続する市道2020号線の拡幅を行う「市道ルート」、調整池と調整池への管理用道路を構築する「本線内ルート」、この3ルートを設置する工事を行っています。」

「工事で苦勞した点はどこですか？」

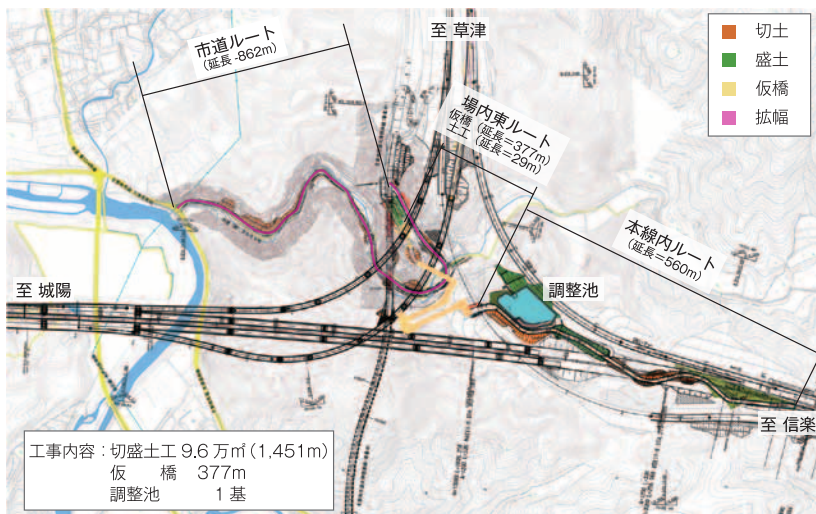
「「場内東ルート」では、急峻な

山腹斜面に仮橋を設置するため、事前測量に加え、施工前に詳細な地形測量を行い、十分な長さの支持杭が確実に打ち込まれるのを確認しながら工事を進めています。施工後も橋面や支持杭に異常がないかを動態観測しながら作業しています。また、「市道ルート」では、硬質な田上花崗岩の露出による掘削進捗の低下に苦慮し、大型の掘削機械を採用する等の対策を行なっております。」

「工事で特に気を付けたり、工夫しているところは？」

「「場内東ルート」では、仮橋橋工事の進捗に合わせスムーズに作業できるよう作業用通路を確保しています。ガス浴断の際は水をかけながら作業するなどの防火対策、また高所作業に伴う安全対策を行っています。「市道ルート」の道路拡幅にあたっては、現場が狭いため、道路掘削の際の施工足場をしっかりと確保し、また横を流れる横落谷川に土砂が流出しないように「土のうを積むなどの対策を行っています。」

10月の長雨や台風の影響で、予定が遅れ気味ですが、そんなときだからこそ、安全第一で確実な工事が大切。現場監視者と作業員が互いにコミュニケーションをとり、意見や希望を言いやすい雰囲気づくりを心がけています。



「新名神高速道路 牧工用道路工事」平面図



安全パトロールの様子



大津JCT(仮称)完成イメージ図

事業概要

新名神高速道路は名神高速道路と適切な交通機能を分担することで、名神の混雑を解消し、高速道路ネットワークに求められる「高速性」「快適性」「安全性」「定時性」「信頼性」などの機能を高めるとともに、我が国の産業・文化・社会経済活動の振興に寄与することを目指しています。新名神大津事務所では、滋賀県域の12.2 kmを担当しています。



進捗状況

用地取得は、5地区が完了し、7地区で実施中です。進捗率は8割程度。埋蔵文化財調査については、8割以上が完了しています。新名神(滋賀県域)では、牧、中野、里・関津地区においては工事用道路工事に着手しています。また、牧地区においては、本線工事に着手しています。
大津市南部の自治会で形成される大津市南部三区新名神対

策協議会においても、早期着手気運醸成があり、安全に留意し、開通を目指して、行政・地域と一体となって事業を進めています。埋蔵文化財調査は、地権者の皆様と文化財関係部署のご協力を頂き進めています。
また、地域の皆様との交流を図るために地域イベントに積極的に参加し、高速道路事業のPR活動を行っています。

◆各地区の進捗状況(平成29年12月1日現在)

完了 ◆ 実施中 ◇ 実施予定 □

区 間	進捗率 (%)	大津JCT～滋賀県域(12.2km)											
		大津大石工事区(5.8km)				大津田上工事区(3.9km)				大津上田上工事区(2.5km)			
工事区		大石学区(6.4km)				田上学区(3.3km)				上田上学区(2.5km)			
学区名		大石学区(6.4km)				田上学区(3.3km)				上田上学区(2.5km)			
自治会名 (km)		小田原町 2.1km	龍門町 2.4km	中町 0.4km	東町 1.5km	関津 1.0km	里 0.3km	枝町 0.7km	森町 0.5km	羽栗 0.8km	新免 0.4km	中野町 0.9km	牧町 1.2km
用地取得のための協議	設計協議	100	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
	幅杭設置	96	◆	◆	◆	◆※	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
用地取得	79	◇	◇	◆	◇	◇	◆	◇	◇	◆	◇	◆	
埋蔵文化財調査	-	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◇	◆	◆	◇	◆	
工事着手	本線	2										◇	
	工事用道路	-					◇	◇				◇	

※境界未確定地を除く

工事の状況

中野工事用道路工事



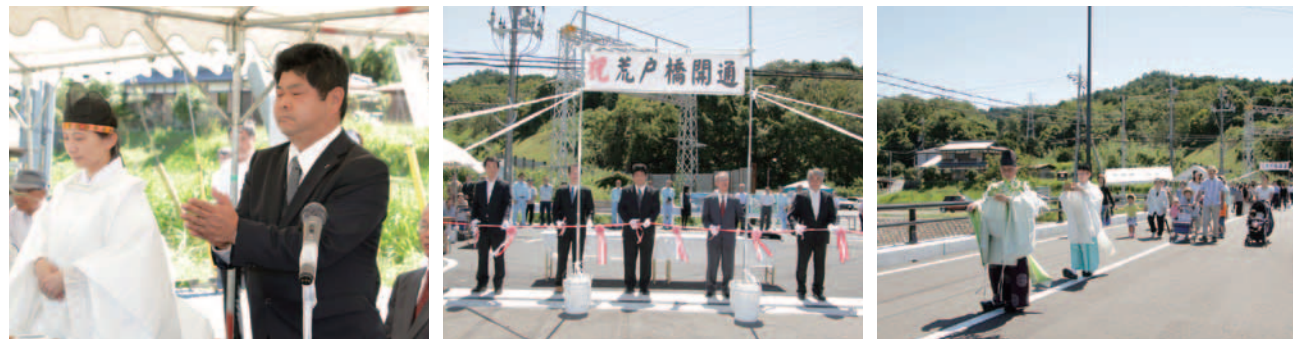
牧工事用道路工事



※この図は、航空写真・図面等により作成したイメージです。完成と異なることもあります。

荒戸橋渡り初め式

9月1日(金)に、架け替えが完了した荒戸橋の安全祈願と渡り初め式が中野町自治会主催、滋賀県・NEXCO西日本共催のもと、荒戸橋南詰め(大戸川左岸)にて開催されました。安全祈願、記念写真撮影、テープカットが行われた後に地元の方を先頭に渡り初めが行われました。



「滋賀県交通安全フェア」に参加

10月14日(土)に竜王町総合運動公園ドラゴンハットで行われた「滋賀県交通安全フェア」に参加しました。NEXCO西日本【滋賀(高)・新名神大津(事)】ブースでは、土木体験学習コーナーや働くクルマのクイズコーナー等を設置し、また特殊車両展示コーナーにはNEXCO西日本のパトロールカーを展示し、楽しみながら交通ルールについて学んでいただきました。



「河川を美しくする会」に参加

11月23日(木)に、田上地区の「河川を美しくする会」に参加しました。NEXCO西日本から、花320ポットを提供するとともに花壇整備の手伝いをしました。このイベントは、田上学区連合会など各種団体や自治会長さんなどが参加して、毎年2回行われている川沿いの景観に彩りを添える恒例の行事です。



「外来魚駆除大会」に参加

9月10日(日)に、草津市津田江1(北)湖岸緑地で行なわれた市民団体「琵琶湖を戻す会」が主催する「外来魚駆除大会」にNEXCO西日本から関係者20名が参加しました。合計180匹の外来魚を駆除することができ、琵琶湖の環境保全に微力ながら貢献できたと思います。これからも地域で行われる様々なイベントに参加していきます。



「上田学区・田上学区・大石学区」の文化祭に参加

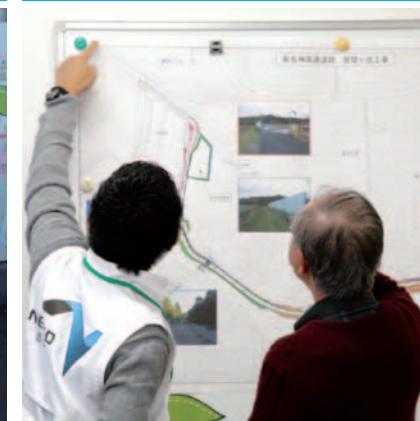
大津市上田学区市民センター(11月4日(土))、田上学区市民センター(11月5日(日))及び大石学区市民センター(11月26日(日))で行われた文化祭に参加しました。各学区のNEXCO西日本ブースでは、新名神高速道路の事業PRをはじめ、まだ完成していない新名神高速道路での走行を体験ができるドライブシュミレーターやトンネルアーチの仕組み等について学ぶ体験学習コーナー、花のプレゼントなどを行いました。上田学区では、新名神高速道路のマスコットキャラクター「しんめちゃん」といっしょに記念写真撮影ができたり、大津市のキャラクター「おおつ光ルくん」も登場して子どもたちに大人気でした。3学区とも多くの来場者にお越しいただき、大盛況で幕を閉じました。地元の方からは、新名神の早期開通を望む声がたくさん聞かれました。



上田学区



田上学区



大石学区

